

管理栄養士・歯科衛生士向け 介護予防推進指導者育成研修会

行政説明

静岡県健康福祉部健康増進課

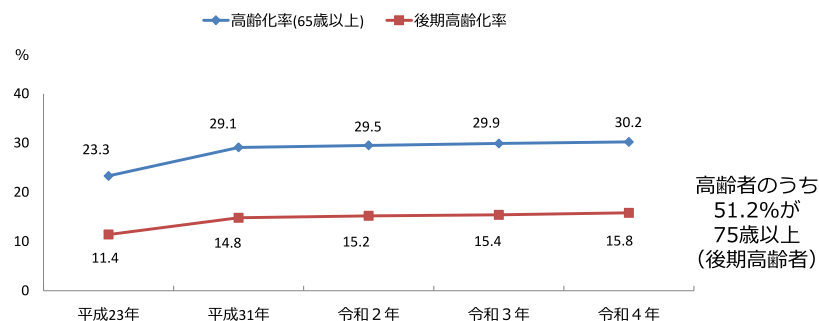
本日の内容

- 介護予防と高齢者の事業保健の一体的実施促進事業とその背景
 - ・高齢化社会の現状
 - ・地域包括ケアシステム
 - ・介護保険制度と介護予防を推進する上での制度上の課題
 - ・健康格差
- 通いの場について
 - ・通いの場とは
 - ・通いの場への期待と効果
- 管理栄養士・栄養士・歯科衛生士の紹介について
 - ・県のモデル事業（令和2年度）
 - ・専門職紹介の仕組み
 - ・専門職に期待すること

2

高齢化社会の現状

静岡県の高齢化率

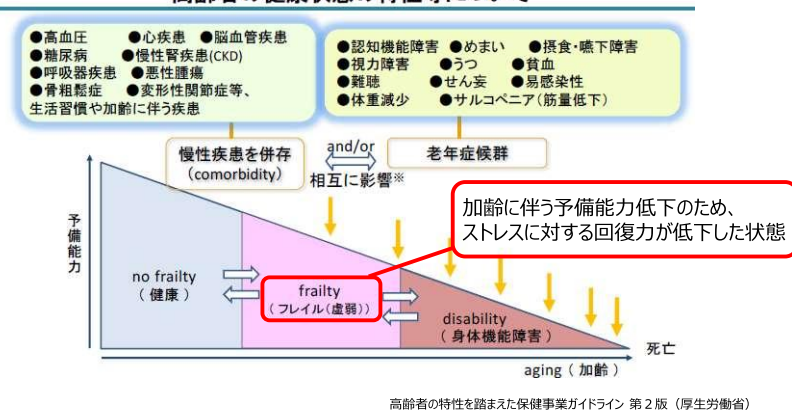


- ・高齢化率は年々上昇し、令和4年は過去最高
- ・高齢者の中の高齢化が進行（**後期高齢者人口の増加**）
- ・**2025年**（令和7年）は、団塊の世代が75歳となる

3

高齢化社会の現状

高齢者の健康状態の特性等について



- ・後期高齢者は前期高齢者と比べて、加齢に伴うフレイルが顕著に進行
- ・後期高齢者の97.9%が医療機関を受診、要介護認定割合が80歳以上が4割となり、**医療と介護**ニーズを併せ持つ高齢者が増加

4

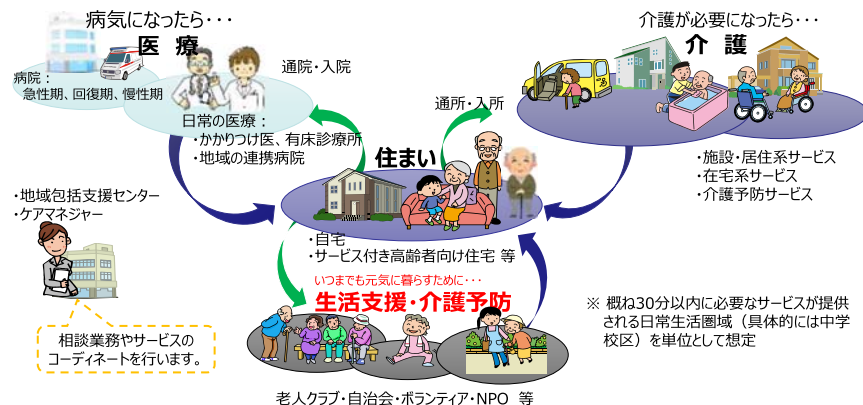
地域包括ケアシステムの推進

◎ 地域包括ケアシステムとは...

2025年を目途に、重度な要介護状態となっても**住み慣れた地域で**

自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、

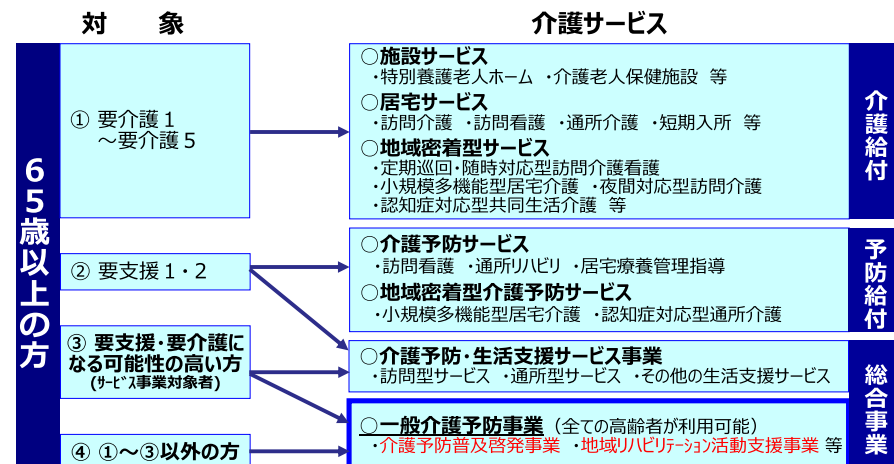
医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制



5

介護保険制度のなかの介護予防

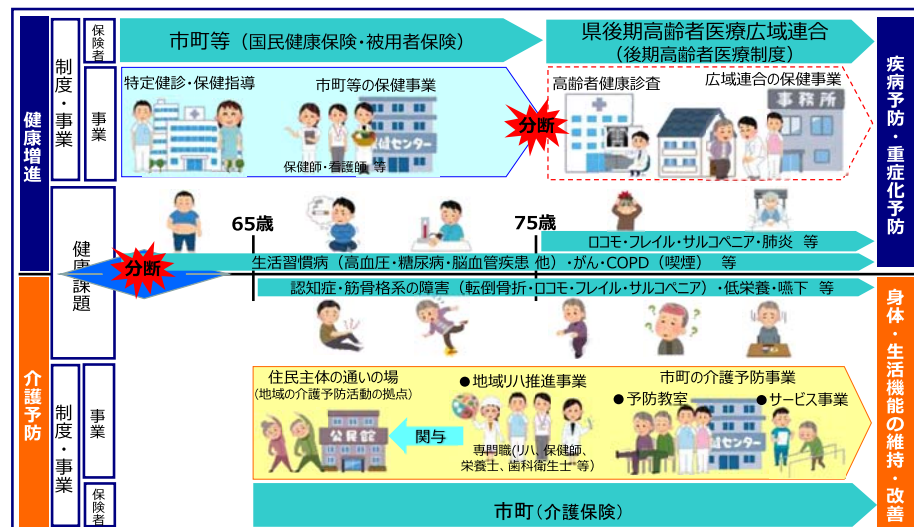
◎ 介護保険制度の全体像



介護予防を推進するうえでの制度上の課題

◎ 制度的な課題

- 保険制度には介護保険と医療保険があるため、事業の実施主体が制度及び年齢に応じて異なる。
- 後期高齢者の保健事業は、**県全体を対象に広域連合が実施するため、取組が薄い。**



健康格差の拡大



2006年

- ・健診会場で介護が必要になりそうな高齢者（**特定高齢者**）を発見
- ・高齢者を介護予防教室へ誘う取組（**ハイスコアアプローチ**）

→介護予備軍の把握

目標：高齢者人口の5%

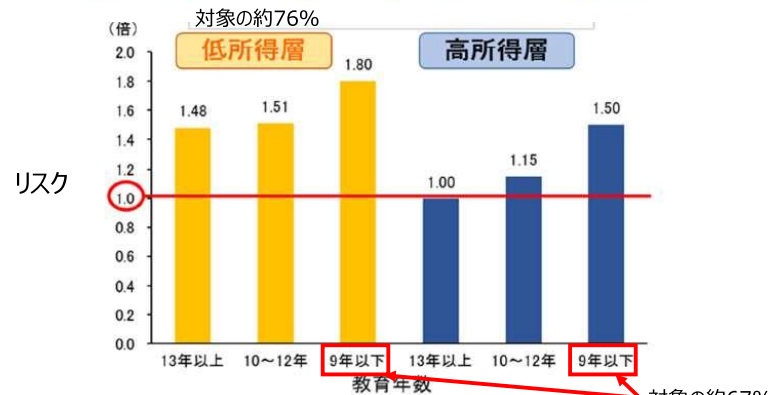
結果：高齢者人口の0.2%

どのようなアプローチが最適か？

健康格差の拡大

◎アプローチ対象の高齢者とは

図表2 高齢者における所得・教育年数別の死亡・要介護認定率

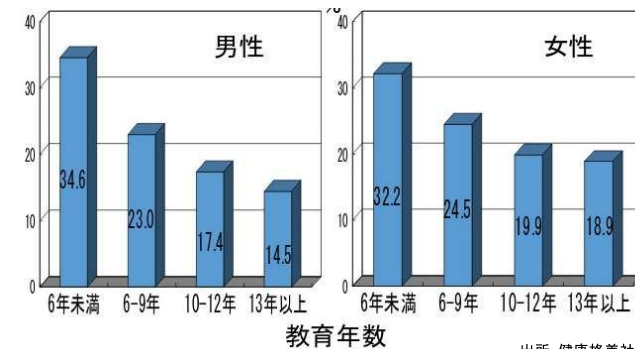


出所：AGES 縦断研究（近藤克則 2012 年）より

低所得層かつ教育年数が短いほど高齢者は要介護又は死亡リスクは高い
→低所得者、教育年数が短い高齢者へのアプローチが重要

健康格差の拡大

未受診率(%) 教育年数別検診未受診者割合



出所：健康格差社会への処方箋(近藤克則)

- ・教育年数が少ない人ほど死亡又は要介護のリスクが大きい、検診受診率が低い
- 2006年の介護予防事業
 - ・アプローチをしたい高齢者は検診を受診しない
 - ・介護予防教室には自ら赴くためハードルが高い

▶ 健康格差の拡大

介護予防と保健事業の一体的実施

- ①高齢者（特に後期高齢者）の増加
- ②地域包括ケアシステムの推進
- ③健康格差の拡大

- ・介護予防と生活習慣病等の疾病予防・重症化予防を一体的に実施する枠組みの構築
- ・実施拠点として、高齢者の通いの場の充実等、地域交流を促進

<静岡県が掲げる課題>

フレイル・オーラルフレイル対策

→「通いの場」への管理栄養士、歯科衛生士の関与が必要

○人材育成

- ・栄養士会、歯科医師会、歯科衛生士会と連携し、研修会の開催

○活動可能な専門職の名簿作成

- ・専門職の名簿を作成・市町に配布
- ・職能団体と連携し、紹介調整の仕組みづくり

介護予防としての通いの場

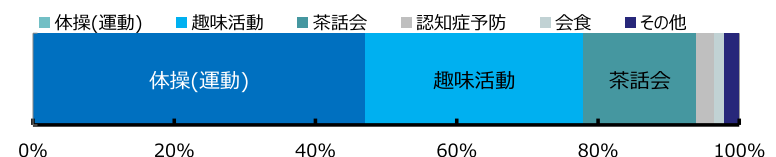
◎通いの場とは

- ・体操や趣味活動等を行い、介護予防に資すると市町村が判断したもの
- ・月1回以上の活動をしている
- ・住民が主体的に取り組んでいること

<令和2年度実績>

- ・県内に4,475か所（内訳はグラフのとおり）
- ・参加者実人数は82,854人（高齢者人口の7.6%）

通いの場設置数



<県の取組>

- ・介護予防事業研修会や市町担当者連絡会等を通じて先進事例を紹介し、設置を促進。

住民主体の「通いの場」の状況

○通いの場は4,475箇所設置。高齢者人口に対する参加率は7.6%（2020年度）

○全国の通いの場の参加率は5.2%

圏域	市町村	高齢者人口	箇所数		参加者実人数	
			計	高齢者人口一万人あたりの箇所数	計	高齢者人口に対する参加率(%)
賀茂	下田市	8,742	33	37.7	847	9.7
	東伊豆町	5,440	19	34.9	288	5.3
	河津町	2,966	7	23.6	149	5.0
	南伊豆町	3,761	18	47.9	259	6.9
	松崎町	3,031	7	23.1	76	2.5
	西伊豆町	3,796	45	118.5	803	21.2
熱海伊東	小計	27,736	129	46.5	2,422	8.7
	熱海市	17,355	21	12.1	259	1.5
	伊東市	28,854	93	32.2	1,151	4.0
	小計	46,209	114	24.7	1,410	3.1
駿東田方	沼津市	61,107	129	21.1	1,940	3.2
	三島市	32,213	180	55.9	5,322	16.5
	裾野市	13,832	7	5.1	129	0.9
	伊豆市	12,206	70	57.3	1,197	9.8
	伊豆の国市	15,994	52	32.5	783	4.9
	函南町	11,908	34	28.6	407	3.4
	清水町	8,331	0	0.0	0	0.0
	長泉町	9,639	13	13.5	167	1.7
	御殿場市	22,053	34	15.4	460	2.1
	小山町	5,539	32	57.8	486	8.8
	小計	192,822	551	28.6	10,891	5.6
富士	富士宮市	38,601	255	66.1	4,812	12.5
	富士市	70,343	264	37.5	3,255	4.6
	小計	108,944	451	41.4	6,879	6.3
静岡	静岡市	211,272	438	20.7	7,830	3.7
	小計	211,272	438	20.7	7,830	3.7
島田	島田市	30,592	275	89.9	5,426	17.7
	焼津市	41,033	166	40.5	3,224	7.9
	藤枝市	43,295	206	47.6	3,918	9.0
	牧之原市	14,072	108	76.7	2,264	16.1
志太榛原	吉田町	7,505	39	52.0	1,238	16.5
	川根本町	3,185	7	22.0	127	4.0
	小計	139,682	801	57.3	16,197	11.6
磐田	磐田市	48,155	481	99.9	10,463	21.7
	掛川市	32,221	79	24.5	1,621	5.0
	袋井市	21,485	190	88.4	3,068	14.3
	御前崎市	9,685	45	46.5	824	8.5
中東遠	菊川市	13,116	49	37.4	708	5.4
	森町	6,206	22	35.4	323	5.2
	小計	130,868	866	66.2	17,007	13.0
浜松	浜松市	222,702	1,022	45.9	18,007	8.1
	湖西市	16,492	35	21.2	1,023	6.2
	小計	239,194	1,057	44.2	19,030	8.0
西部	合計	1,096,727	4,475	40.8	82,854	7.6

出展：介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）
実施状況調査
高齢者人口は、総務省の2022年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口

全国の先進的な取組（一部）

◎三重県津市：

個別訪問と集団教室の両方を活動の対象とした栄養パトロール

- ・地域の高齢者全世帯に対し、
訪問による個別支援と地域サロンでの栄養相談等、
集団を対象にした活動の両輪による栄養パトロールを実施

◎北海道札幌市：

介護予防センターの設置

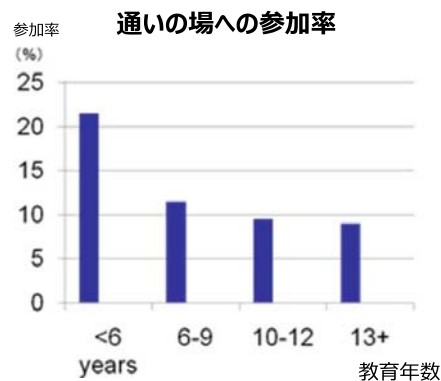
- ・介護予防教室の開催、地域の介護予防活動の支援、地域の高齢者の身近な相談窓口の機能を担う「介護予防センター」を市内 53 か所に設置
- ・歯科衛生士の方が通いの場等に出向いて講話や口腔機能向上を目指すゲームや口腔機能のチェックを実施

高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版

通いの場の重要性と効果

◎武豊プロジェクト（介護予防のための地域介入研究）(2007～)

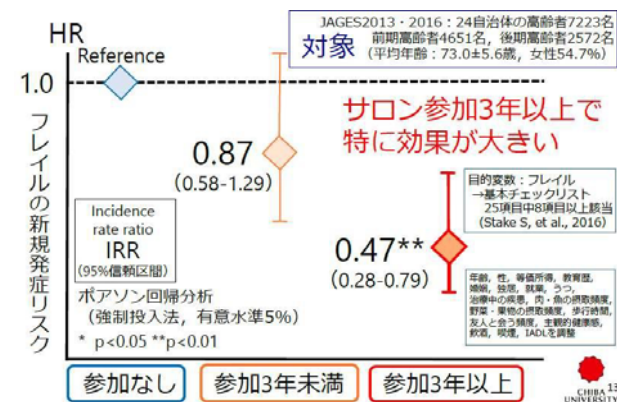
- ・住民ボランティアが主体となって運営される集いの場を地域に設置・増加
- ・集いの場に参加した高齢者個人や、それが普及した地域の要介護認定率がどの程度抑制されるのかを明らかにする



通いの場は教育年数が少ないほど多く参加
→健康格差是正の施策として期待

通いの場の重要性と効果

通いの場参加によるフレイル発症リスク率



継続的な通いの場参加はフレイル発症を抑制する効果がある可能性

県モデル事業の取組（下田市・河津町）

- ・専門職向け研修会を受講した管理栄養士・歯科衛生士等が、通いの場へ介入
- ・住民向けのリーフレットを作成し、全戸配布（介入時の講話等にも活用）
- ・下田市では、オンラインによる口腔講話も併せて実施



【住民向けリーフレット】

【管理栄養士による講話】



【歯科衛生士による講話】



【オンラインによる口腔講話】



ZOOMを活用し、東京医科歯科大学の講師（歯科衛生士）から通いの場の参加者に向けた講話を実施

17

通いの場等における管理栄養士・歯科衛生士の活動

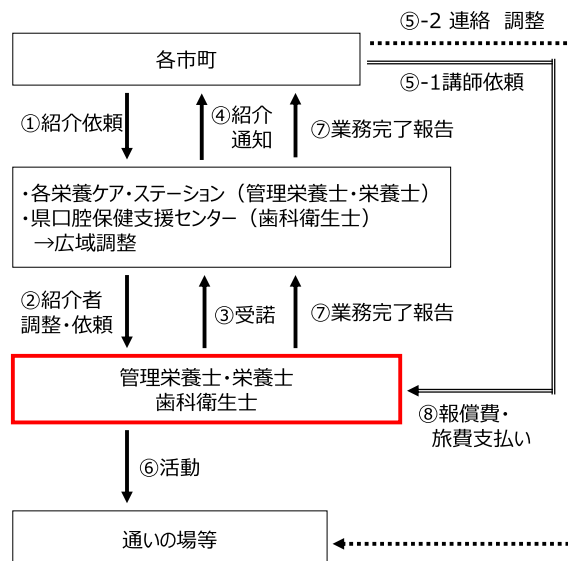
◎ 通いの場等における管理栄養士・歯科衛生士に期待すること

- ・健康づくりに関する啓発活動等の実施による、フレイル予防の普及・促進
- ・通いの場を健康に関する不安等について気軽に相談できる場所として位置づけ、健康教育・健康相談を実施
- ・身長、体重、BMIや血圧等の身体指標、また「後期高齢者の質問票」の回答結果をもとにした健康状態等の把握

◎ 留意点

- ・自主運営の状況に配慮が必要
- ・元気な高齢者を巻き込んだ取組の実施
- ・住民の希望を尊重した、活動に寄り添う意識を持った関与
- ・ヘルスチェックや結果説明、相談事業等は全員を対象とし、ハイリスク者が特定されないような取組とするよう配慮

管理栄養士・歯科衛生士の紹介の仕組み



- ※ 歯科衛生士の紹介
- ・その市町へ活動可能な歯科衛生士名簿を提供
- ・各市町で調整

令和3年度 通いの場で活動する管理栄養士・栄養士の状況

地域	市町	活動実人数 (人)	管理栄養士・栄養士の活動実績(単位:件)					
			訪問・通所事業 等への参加	通いの場・介護 施設等での活動	サービス利用 者施設	地域ケア会議	研修講師等 その他	合計
東伊豆町	下田市	1		21				21
	東伊豆町	3	7	120		3	3	133
	河津町	2	1	21		1		23
	新伊豆町	2		5			1	6
	松崎町	2		6	2	8		16
熱海市	東伊豆町	1		1	1	5		7
	小計	11	8	174	3	17	4	206
伊豆市	熱海市	1		3				20
	伊豆市	2		13			1	14
	小計	3	0	16	0	0	1	34
沼津市	沼津市	3		1			2	3
	三島市	7		35		9		44
	裾野市	1		4		4	2	10
	伊豆市	3		26				26
	伊豆の国市	6		31		6	6	43
静岡市	静岡市	1		4				4
	清水町	1				1		1
	長泉町	1		2				2
	新東条市	2				4		4
	小山町	2		1			1	2
小計	小計	27	0	104	0	24	11	139

地域	市町	活動実人数 (人)	管理栄養士・栄養士の活動実績(単位:件)					
			訪問・通所事業 等への参加	通いの場・介護 施設等での活動	サービス利用 者施設	地域ケア会議	研修講師等 その他	合計
富士市	富士市	2		17				17
	富士市	5		14				14
	小計	7	0	31	0	0	0	31
静岡市	静岡市	46		9	9	81		99
	小計	46	0	9	9	81	0	99
浜田市	浜田市	6		14		20		34
	焼津市	11				36		36
	焼津市	7		12		27		39
	佐田町	7		45		6	83	134
	小計	4		2		12		14
川根町	川根町	2	20	74	6		3	103
	小計	37	20	147	6	101	86	360
静岡市	静岡市	4		6				6
	静岡市	3		1				1
	浜田市	14	10	265		7	10	292
	静岡市	2		9				9
	静岡市	1		3				3
小計	小計	0						0
中東	小計	24	10	284	0	7	10	311
	浜田市	27	38	49				87
	西郷	2		14				14
	小計	29	38	63	0	0	0	101
合計	合計	184	76	828	18	230	129	1,281

令和3年度 通いの場等で活動する歯科衛生士の状況

圏域	市町	活動実人数 (人)	歯科衛生士の活動実績(単位:件)						合計
			訪問・巡回等 患者への対応	通いの場・介 護予防教室等 実施	サービス提供 者訪問	地域ケア会議	研修講座等そ の他		
賀茂	下田市	0						0	
	東伊豆町	1					3	3	
	河津町	1		22			1	23	
	南伊豆町	2		1			1	2	
	松崎町	2		3			2	5	
	西伊豆町	1					5	5	
	小計	7	0	26	0	11	1	38	
駿海伊東	駿海市	0						0	
	伊東市	1		5			1	6	
	小計	1	0	5	0	0	1	6	
駿東田方	沼津市	3		1			2	3	
	三島市	1		15				15	
	裾野市	1		4		4		8	
	伊豆市	2		4				4	
	伊豆の国市	4		2		6	4	12	
	沼南町	1		4				4	
	清水町	1				1		1	
	氏原町	1		1			1	2	
	御殿場市	3				3		3	
	小山町	3		14				14	
	小計	20	0	45	0	14	7	66	

圏域	市町	活動実人数 (人)	歯科衛生士の活動実績(単位:件)					合計
			訪問・巡回等 患者への対応	通いの場・ 療育や予防 教室	サービス担 当者会議	地域ケア会議	研修講座等 その他	
富士	富士吉田市	2		16				16
	富士市	2		14				14
	小計	4	0	30	0	0	0	30
静岡	静岡市	32	1	6		58		65
	小計	32	1	6	0	58	0	65
	島田市	3	1	9		20		30
志太 模範	焼津市	8		34		36		70
	藤枝市	4	43	9		72	9	133
	牧之原市	3	3	22		6		31
	吉田町	4		3		9		12
	川根本町	1	2				2	4
	小計	23	49	77	0	143	11	280
	静岡市	4		6			8	14
中東 道	掛川市	1		5				5
	浜北町	3		29				29
	御前崎市	1	4	2				6
	焼川市	1		1			2	3
	森町	0						0
	小計	10	4	43	0	0	10	57
	浜松市	22	38	55				93
西部	湖西市	1		5				5
	小計	23	38	60	0	0	0	98
	合 計	120	92	292	0	226	30	640

静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」

区分	内 容
目的	新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した、社会活動の自粛に伴う身体・認知機能の低下を防止するため、 <u>新たな生活様式に対応した県民の健康づくりや社会参加を推進する。</u>
開設日	令和3年12月24日
特徴	(1) 通いの場・居場所・認知症カフェ等約450か所の活動の場を分かりやすく紹介。利用者や活動団体が直接つながることができます。掲載団体も随時募集。
	(2) 県内46種類のご当地体操やハイキング、ヨガ、減塩レシピなど健康づくりに役立つ動画コンテンツを発信します。
	(3) ナビゲート機能やオススメ機能などにより、 <u>操作が不慣れな方にも、目的の情報に簡単にアクセスできるようサポートします。</u>



静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」

4つのコンテンツで分かりやすく、ナビゲート機能を搭載するなど迷わない工夫も！

健康劇場

地域の
すごし場

知識の
まなび場

支援の
つなぎ場

